

一 解決支拂日迄 日給金額支拂ハルコト
昭和四年七月十日 三枚表外二十六名連記押印

中島猶次郎 殿

而シテ昨十一日 更ニ勞資両者、会見アリ一面中島前
工場主ハ野村現工場主トモ打合、上工場不用品賣却
ノ上幾分ノ解散手由支給ヲ決意シタルモ、如何ニ
シテ近ノ円満解決スルモノト観測セラレ
右及申(通)服候也

寫

勞組第一二五八部
昭和四年七月十五日

警視總監 丸山 鶴吉

内務大臣安達謙藏 殿
社公馬馬 夏官 殿

京都大阪神奈川兵庫愛知
静岡福三各府縣知事 殿

4. 7. 16
124

野村硝子製造所勞働爭議ニ関スル件 (前二報ニ解決)
要旨ニ七月十二日夕刻勞資会見ノ結果 妥協或モ円満解決ス

標記工場勞働爭議ニ関シ既報ノ如ク昨十二日夕刻勞資